

みんなで『ツクル PTA』

1 基本方針

これからの時代は、人口減少などを背景に、私たち大人が経験したことのない変化が起こると考えられます。そのような中で、子供たちが豊かに生きるには、自分で考え・選び・周りの人と協力して乗り越える力、良いものに変えることができる力が必要です。これは神保小学校の校訓である“創造”の精神そのものです。

令和8年度の神保小学校 PTA は、この“創造”の精神を大人(保護者・教職員)から実践していきます。まずは各家庭内から、時には PTA のメンバーや地区の皆さんと共に、それぞれにできることから「神保っ子たちが未来に笑顔でいられるために必要だと思うこと」を、神保ならではの「ヒト」「モノ」「コト」とつながって、みんなで楽しく『ツクル』ことにチャレンジしていきます。

2 活動内容…ツクル4本柱

1.神保っ子の生きる軸をツクル

- ・挨拶や時間管理、他人とのコミュニケーションなど、身につけてほしい生活習慣を教えます。
- ・WEB などの情報処理を適切に扱い、また活用できる能力の向上に取り組めます。
- ・子供たちと地区や町内の行事に参加し、人とのつながりの大切さや神保の良さを学びます。

2. 神保っ子の安全・安心と環境をツクル

- ・安全に登下校できるように、地区団体と連携して、交通・安全指導を行います。
- ・生活環境を整えるため、子供たちと一緒に学校清掃活動や資源回収などを行います。
- ・教育環境を整えるため、地区団体と連携して、学校の図書購入などを支援します。

3.神保っ子が知る・考える・体験する機会をツクル

- ・子供の健全な育成と子供と大人との交流の機会としてスポーツ体験教室を行います。
- ・保護者が持つ経験や技術などを伝え、また神保のヒト、モノ、コトで出会う機会とするため、校内の総合学習などに参加・支援します。
- ・子供の新たな体験の機会として、宿泊学習やスキー教室などの校外活動を支援します。
- ・子供と保護者が一緒になって、知り・考え・学ぶ機会として、親子活動を行います。

4.神保っ子を支える大人たちの交流や学びをツクル

- ・保護者や教職員と子供が直面する問題をテーマに、講演会を実施し、PTA 会員のみならず様々な人に参加を促します。
- ・PTA活動や神保小学校の取組に関する広報紙『みずほ』を発刊し、会員相互の情報共有と、地区の住民や将来の保護者への情報発信を行います。
- ・保護者の子育ての悩みなどを共有し、また学びを得る機会を、地区団体と連携してつくります。
- ・子供のために必要だと思うことを PTA 活動で実現できる環境の形成に取り組めます。